## 法政大学出版局●新刊のご案内

2020年1月17日

① 配本希望部数をご記入のうえ郵送またはFAXにてご連絡をお願いしたします。 希望部数を優先して配本しておりますので、必ずお申し込み下さい。

② 委託期間内返品可 配本後到着の注文書を注文扱いにて出荷させて頂きます。

③ ★印の図書は特にご注目下さい。平積み頂ければ幸甚です。

④ 小局ホームページより、**「新刊のご案内」 最新号がダウンロードできます。** 

通巻 297 号

帖合・番線

部数

法政大学出版局 **2020年2月25日配本** 定価5940円(本体5400円+税)

四六判上製・566頁

バーナード・レジンスター 著/岡村俊史、竹内綱史、新名隆志 訳

《叢書・ウニベルシタス 1110》

生の肯定 ニーチェによるニヒリズムの克服

ISBN978-4-588-01110-8 C1310

★ ニーチェにおいてニヒリズムとは何か。それはペシミズムとどう異なるのか。断章的なテクストに現れた主題群──近代世界の方向喪失、すべての価値の転換、力への意志、絶望の克服、永遠回帰、そしてディオニュソス的な知恵といった、容易に把握しがたいニーチェ独自の思考の道筋を、錯綜する解釈の歴史から取り出して内在的かつ体系的に記述する試み。近年出色の研究書、日本語版序文付。
【哲学・思想】

☆関連書:ラトナー=ローゼンハーゲン『アメリカのニーチェ』、ヘグルンド『ラディカル無神論』(小局刊)。

帖合・番線

**部数** | 法政大学出版局 **2020年2月25日配本** 定価3960円(本体3600円+税)

A5判上製·320頁

松田智裕 著

弁証法、戦争、解読 前期デリダ思想の展開史

ISBN978-7-588-15106-4 C1010

1950年代から70年代前半にいたる著作、論文において、デリダが一貫して取り組んでいた問題とはいかなるものであったか。弁証法的軋轢、悲劇、彷徨、解読、遊戯、そして戦争――参照軸や用語法をそのつど変えながらも、理解がさらなる理解の余地を生み、謎への応答がさらなる謎を引き起こすような解釈の経験を論じ、差延の概念を練り上げていった前期デリダの思想的展開を緻密に分析する。

【哲学・思想】

☆関連書: 亀井大輔『デリダ 歴史の思考』、F.-D. セバー『限界の試練』(小局刊)ほか。

帖合・番線

**部数** | 法政大学出版局 **2020年3月上旬配本** 定価5500円(本体5000円+税)

A5判上製·438頁

磯 直樹 著

認識と反省性 ピエール・ブルデューの社会学的思考

ISBN978-4-588-15105-7 C3036

アルジェリア戦争の経験を経て、哲学徒は社会学者へとなっていく。社会調査を実践しながら、独自の理論をつくり上げたブルデュー。彼の思考の生成と展開を手がかりに、著者は社会学的認識について探究する。膨大な未邦訳文献と一次史料を用い、その理論の独自性を浮き彫りにしていく。社会科学と政治のかかわりも考察し、「社会学とはなにか」と改めて問いかける気鋭の研究者による書。 【社会学・哲学・思想】

☆関連書:ブルデュー『写真論』、ラトゥール『社会的なものを組み直す』(小局刊)。

帖合・番線

部数

法政大学出版局 **2020年3月上旬配本** 定価5500円(本体5000円+税)

A5判上製·274頁

深澤南土実 著

バレエ・デ・シャンゼリゼ 第二次世界大戦後 フランス・バレエの出発

ISBN978-4-588-42020-7 C3073

大戦直後、わずか7年足らずの活動期間にもかかわらず、『旅芸人』や『若者と死』などの作品でパリの芸術シーンを革新したバレエ・デ・シャンゼリゼ。その誕生から終焉までの歴史を、広範な資料を通じて再構成し、R.プティやB.コフノ、J.バビレやJ.コクトーをはじめとする個性豊かな作家や演出家、ダンサーたちの群像を描いた本邦初の文献。上演作品リストや年譜などの貴重な資料も収録。図版多数。 【バレエ史】

☆関連書: 芳賀直子『バレエ・リュス その魅力のすべて』(国書刊行会)ほか。

帖合・番線

部数

法政大学出版局 **2020年2月重版出来** 定価1760円(本体1600円+税)

四六判上製・152頁

パール・バック 著/伊藤隆二 訳

新訳版母よ嘆くなかれ〈新装版〉

ISBN978-4-588-68220-9 C0037

〈いつまでも子どものままの〉わが娘と歩んだ母親・ノーベル賞作家パール・バックの愛と勇気の手記。知能の発育が困難な子どもへの社会の無理解と偏見に悲しみ苦しみながら、弱い立場におかれた人たちへのヒューマニスティックな擁護・人間の尊重を訴える感動の名作。

【アメリカ文学】

帖合・番線

部数

法政大学出版局 **2020年2月重版出来** 定価1650円(本体1500円+税)

四六判上製・252頁

J.ハーシー 著/石川欣一、谷本 清、明田川 融 訳

増補版ヒロシマ〈新装版〉

ISBN978-4-588-31630-2 C0021

「20世紀アメリカ・ジャーナリズムの業績トップ100」の第1位に選ばれた、ピューリッツァ賞作家ハーシーによる史上初の原爆被害記録。1946年の取材による1~4章は、6人の被爆者の体験と見聞をリアルに描いて世界に原爆の惨禍を知らしめ、原水爆禁止・核廃絶の運動に影響を及ぼした。85年の再訪で成った5章「ヒロシマ その後」では、原爆症との闘い、市民としての生活・仕事・活動など、稀有な体験者たちの戦後史をヒューマンな筆致で跡づける。

ご担当者様 氏名:

] 担当ジャンル:[

] TEL:[

E-mail:[

]

\*配本部数等で事前にご連絡する場合がございます。上覧にご担当者様氏名・TELをご記入下さい。

\*宛名ラベルの内容に変更がございましたらお知らせ下さい。次回以降訂正致します。

\*今後、新刊内容のデータ等を e メールにて配信させて頂く場合がございます。よろしければメールアドレスをご記入下さい。

法政大学出版局

〒 102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-3

Tel. 03-5214-5540 Fax. 03-5214-5542 E-mail: sales@h-up.com URL: http://www.h-up.com/